

# 理容所・美容所の皆様へ ～アタマジラミについて～

秋田市保健所

最近、全国的に被害が増えています。特に保育園や幼稚園、小学校低学年で集団発生することがあります。

このような状況から、「アタマジラミがいるので髪を切ってください。」というお客様が来店されることがあるかもしれません。また、お客様がまだ気づいていない時に、皆様がアタマジラミを見つけることがあるかもしれません。そのような時、「もしかして他のお客様にうつしてしまったら・・・」、「クレームや風評被害があれば・・・」といった不安があるかと思えます。

アタマジラミの生態を知り、どのようなことでうつるのかといったことを理解した上で、器具等の洗浄や床の清掃を行っていただければ、基本的には通常の作業を行うことができます。正しい認識をもって適切な対応をされるようお願いいたします。

## ○アタマジラミを見つけても驚かないで！

- ・不潔だと受け取られがちですが、不衛生にしているから発生しているわけではありません。
- ・今のところ病気を媒介した例はありません。
- ・接触の機会があればうつりますが、手で触ったくらいではうつりません。
- ・あわてたり、不潔なものを触るようなしぐさをすることで、うわさにより間違った情報が広がる場合があります。冷静な対応をお願いします。
- ・そのことが原因で差別やいじめにつながることもあります。子どもの心を傷つけないようにしましょう。

## ○アタマジラミの生態等について

- ・雌は1日に3～9個、一生の間に約100～200個の卵を頭皮（毛根付近）に産み付けます。
- ・卵は約1週間で幼虫、そして3～5回の脱皮を繰り返して7～16日で成虫となり、寿命は1ヶ月～1ヶ月半です。
- ・成虫は体長1.0～2.7mm程度で、褐色～灰色。幼虫は体長1.0mm前後で、成虫とよく似た形をしています。
- ・幼虫から成虫まで雌雄を問わず吸血し、血液を栄養源としています。吸血は1日数回、ふ化直後から吸血を開始します。条件によりますが、血を吸わないと約7～72時間で死んでしまいます。
- ・幼虫と成虫は頭髮間を泳ぐように動き、2時間に約35cm程度移動します。人体から落下した場合はあまり移動しません。

## ○アタマジラミの感染経路について

- ・アタマジラミは飛んだり跳ねたりしません。髪と髪が触れ合うことでうつることがあります。
- ・タオル、くし、ブラシなどの共用や寝具類を介してうつることがあります。
- ・頭髮から落ちたアタマジラミが衣服を介してうつることがあります。

## ○アタマジラミの見つけ方について

- ・成虫は動き回り見つけにくいので、髪の毛に産み付けられた卵を見つけます。
- ・卵は頭皮（毛根付近）に産み付けられ、髪の毛の片側にしっかりと固定されています。
- ・卵の大きさは0.5mm程度、楕円形で上端にでこぼしたふたがあり、乳白色で光沢があります。
- ・卵はヘアーキャスト（フケ）や脂肪と似ているので注意が必要です。フケや脂肪は、爪でしごく簡単にとれます。

## ○作業に当たって注意していただきたいこと！

- ・アタマジラミは、手で触っただけでうつるものではありません。また、飛んだり跳ねたりするものではありませんので、理容師法、美容師法で定められている衛生措置（※1）を適切に行っていただければ、通常通りの作業をしていただいて結構です。
- ・アタマジラミがいることが明らかな場合、ご心配であれば、あらかじめ洗髪をして成虫や幼虫を洗い流してから散髪することも考えられます。ただし、アタマジラミは振動や水分を察知して毛髪にしがみつ়くことから、シャンプーやリンスなどで十分に滑りを良くする必要があります。また、卵は洗髪だけでは取れません。
- ・クシ、ブラシ類、タオル類、クロス類、作業衣など、アタマジラミが付着する可能性のあるものは客一人ごとに取り替えてください。また、使用後の物を未だ使用していない物と重ね合ったり、まとめたの保管もしないでください。
- ・使用後のクシ、ブラシ類にはアタマジラミが付着していたり、根本に挟まっている可能性がありますので使用後に十分に洗浄してください。また、器具を熱湯処理（60℃以上に保ち5分間）することで成虫、幼虫のほか卵も駆除できます。
- ・タオル類、クロス類、作業衣は同様に熱湯処理、洗濯をしてください。洗えないものはアイロンをかけるかドライヤーなどで熱処理してください。
- ・熱処理等による駆除を、その都度行うことができない場合は、使用後のものを一旦ビニール袋などに入れて密封し、後でまとめて処理してください。

- ・作業後は作業衣や体に付着した毛髪を払い落とし、床面を掃除して、ゴミ袋に入れてください。掃除機を使って念入りに掃除することも有効ですが、殺虫剤を使用する必要はありません。なお、床面に落ちたアタマジラミが足下から這い上がることはありません。
- ・作業中にアタマジラミが毛髪に付いている子がいた場合には、保護者に連絡をとり、周りに配慮しながら状況を説明してあげてください。また、アタマジラミがいることを事前にお客様から知らせてもらうなど、お客様やそのご家族との情報交換を十分にしてください。
- ・お客様がアタマジラミの駆除等の対処方法に不安を感じているようであれば、保健所に相談するようアドバイスをお願いします。

※1 理容師法および美容師法に基づき、秋田県では条例により次のとおり、作業を行う上での衛生措置基準を定めています。

- ・伝染するおそれのある疾病にかかっているときは、作業に従事しないこと。
- ・作業の着手前は、客一人ごとに手指を洗浄すること。
- ・作業中は、清潔な作業衣を着用すること。
- ・医薬部外品、化粧品等は、安全なものを適正に使用すること。
- ・皮膚に接する紙片は、清潔なものを使用し、客一人ごとにこれを取り替えること。
- ・作業に伴って生ずる毛髪及び汚物は、客一人ごとにこれを清掃し、ふた付きの専用の容器に入れること。
- ・器具及び布片は、消毒済みのものと未消毒のものとを区別して保管すること。

**秋田市保健所衛生検査課**

〒010-0976 秋田市八橋南一丁目8-3

TEL : 883-1181 FAX : 883-1344

E-mail : ro-hlex@city.akita.akita.jp